ニーズに合った提案

岐阜県 ふるさと体験飛騨高山

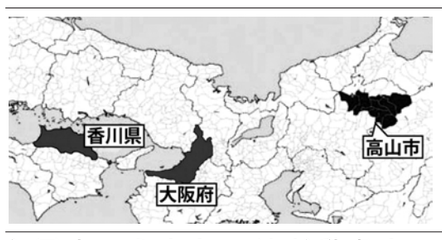
日本の中部地方に位置する岐阜県は、「日本の真ん中」とも呼ばれ、47都道府県の中で7番目に広い。そして、高山市は平成の大合併（1999～2006年）で05年に周辺の9町村を合併し、日本で一番大きな「市」になった。面積は東京都（島しょ部除く）に匹敵し、大阪府や香川県を上回る。

この高山市で、修学旅行や教育旅行に欠かせない各種の体験活動に合わせて、企画提案や受け入れの調整とコーディネートしているのが、一般社団法人ふるさと体験飛騨高山（飛騨高山グリーンツーリズム協議会）だ。

同法人企画営業部長の鈴村仁孝氏は「広い市域には、ふるさと体験と呼ぶにふさわしい自然、そこで営まれる農業、生活文化や食文化などさまざまな資源が存在する。それを来訪者のニーズに合わせて提供できるよう努めている」と、地域の特性を生かした取り組みに誇りを滲ませている。

地域の特性で際立つのは、広大な面積のうち92・5%が森林という豊かな自然があげられる。しかも、縄文時代から綿々と育まれてきた人々の暮らしが、その自然と共生しながら今日まで守り継がれており、さまざまな教育的視点から注目できる。また、ロケーションとしては、飛騨高山の古い町並みから3千㍍級の山まで多彩な魅力を誘っている。

農業体験の田植えほかメニューは70を超す



これらを背景にふるさと体験飛騨高山は、市内各地区と連携しながら活動を展開している。高山が提供する体験メニューは、鈴村部長によると「合計70種類以上で、それらを10カ所のエリアごとに目的別に組み合わせられる」という。

10エリアは、①飛騨の小京都と呼ばれる高山地区②古代飛騨の文化の中心地である国府③野菜作りの盛んな丹生川地区④昔ながらの伝統や文化が残る清見地区⑤豊かな自然が広がる一之宮地区⑥清流が町の中を流れる久々野地区⑦冬にはマイナス15度にもなる朝日地区⑧四季折々に温泉や山岳景観を楽しめる上宝・奥飛騨温泉郷地区⑨野麦街道の一部である高根地区⑩大自然に囲まれた荘川地区――などだ。

70種類以上のメニューは、農業、自然、食文化、生活文化、環境の五つのカテゴリーに大別でき、四季を通じて体験できる（別表＝農業体験例）。それらを季節や日程、時間、人数などを考慮し、「目的に合わせた体験プログラムを提案している。例えば農業体験の田植えにしても、上流部と市街地に近い場所では、環境も意味合いも感じ方が違う」（鈴村部長）。背後にある、実施する学校の狙いと成果を意識した提案方法がうかがえる。

体験メニューの実施では、農業者や地域住民との交流とともに、自然体験の知識を持った人材が活動をコーディネートしている。また、体験メニューを盛り込んだモデルコースは、日帰りや宿泊（体験民泊）など多様なものが用意されている。

「これらは10年前の合併から始まった取り組みでなく、それぞれの地区で30年前後も行ってきたものだ」と鈴村部長。言い換えれば、経験と実績を積み重ねてきたプログラムなのだ。リスクマネージメントを徹底させた「安全なプログラム」との表現も頷ける。

農業体験

メニュー	春	夏	秋	冬	作業内容
野菜の苗植付体験	●	●	—	—	時期によって野菜が異なる
田植え体験	●	—	—	—	5月初旬～6月初旬
野菜収穫体験	●	●	●	—	時期によって野菜が異なる
稲刈り体験	—	—	●	—	9月下旬
農作業体験	●	●	●	—	時期によって内容が異なる
間伐体験	▲	▲	●	●	間伐材を再利用するには秋以降
薪割り体験	●	●	●	●	通年可能
植林体験	●	—	—	—	3月（雪解け）から4月初旬まで
農園体験	●	●	●	—	時期によって内容が異なる
果物収穫体験	—	●	●	—	果物によって時期が異なる
家畜体験	●	●	●	●	時期によって作業内容が異なる
きのこ栽培収穫体験	●	—	—	●	春が菌打ち。収穫は秋

見て、撮って、学べる「トリックアート美術館」

東京トリックアート迷宮館 錯覚を楽しく体験

平面の絵が飛び出したり、見る角度により違う雰囲気の絵に見えたりする「トリックアート」。その中心となる施設（常設館）が東京都お台場と栃木県那須町にあり、中学・高校をはじめとする修学旅行で注目のスポットとなっている。作品を見たり、触れたり、写真に撮ったりして楽しめるのはもちろん、錯覚を実際に体験できる部屋や錯覚クイズの作品もあり、「美術や心理学について生徒の学習の参考になる」と、施設を運営するエス・デー（本社＝栃木県那須町）では多くの利用を呼び掛けている。

東京・お台場にある「東京トリックアート迷宮館」は、江戸をテーマにした和風のトリックアートや人気作を展示する体験型の美術館。東京屈指の観光スポット、お台場の中心にあり、平日でも多くの一般客や修学旅行客でにぎわっている。

2014年5月のリニューアルで、最新作が登場し、今まで以上に楽しく学べる内容になった。

迷路のような館内は、五つのテーマで構成。このうち「江戸エリア」は、江戸の宿場町や町人町を再現したエリア。まるで江戸時代にタイムスリップしたかのような感覚でトリックアートを楽しめる。作品の一つ、〝江戸宿場町〟では、来場者が茶屋のおかみさんに引っ張られているような演技をすると、人が絵画の中に入ったかのような写真が撮れる。

「怖くないお化け屋敷」エリアでは、どこか間抜けで憎めない表情をしたお化けたちが来場者を待ち構えている。お化けに食べられそうになる、ユニークなお化けとのツーショット写真を撮れるのが楽しい。

このほか「トリックアート名作エリア」では、過去に発表されたトリックアートの人気作の数々を展示。「脳トレコーナー」では、見る人の脳を刺激する錯覚を使ったクイズ作品に挑戦しよう。「グッズコーナー」には、トリックアートのオリジナルグッズや関連書籍がそろっている。

作品、内容ともに充実しており、楽しみながら学習ができる美術館として評価も高い。

エンターテイメントやショップ、飲食店が入った複合施設「デックス東京ビーチ」（ゆりかもめ「お台場海浜公園」駅前）4階にある。

▽東京トリックアート迷宮館は、東京都港区台場1の6の1、デックス東京ビーチ4階。☎03（3599）5191。不定休で、午前11時から午後9時まで営業。入場料大人900円、中学生以下600円。

おかみさんに服を引っ張られているような演技を！

自由に見学が可能なトリックアート工房

フクロウの目が動いて見える?!

グラスに閉じ込められちゃった?!

制作工房を併設

那須とりっくあーとぴあ

栃木県那須町の「那須とりっくあーとぴあ」は、「トリックアートの館」「トリックアート迷宮？（はてな）館」「ミケランジェロ館」で構成された日本で最大のトリックアートテーマパーク。

「トリックアートの館」は、2013年末に総リニューアルを行い、ルネサンス芸術とトリックアートが融合した最新の美術館へ。西洋絵画の名作に遊び心を加えた作品を体験することで、絵画への興味と関心が芽生えることだろう。

施設には制作スタッフたちがトリックアートの新作を創造する工房を併設。「感受性の高い中・高生に絵画にふれる楽しさ」を感じてもらいたい」と、制作の現場を直に体験できるように無料で開放している。

トリックアートは、エス・デーの創始者、故劍重和宗氏が新たに創り出した体験型のアート。同社では劍重氏の遺志を受け継ぎ、「多くの人に絵画への関心を持ってもらう」ことを社是とし、作品を国内外へ広く提供。各地でのトリックアート美術館や、特別展の開催に協力している。

▽那須とりっくあーとぴあは、栃木県那須郡那須町大字高久甲上ノ台5760。☎0287（62）3888（代表）。年中無休で、午前9時半から午後6時まで営業（10～3月は午後5時まで、8月は午前9時から）。入場料各館大人1300円、小中学生800円（2館、3館共通チケット、団体割引あり）。

四国での再会を約束した岩手での今年度フォーラム

全国ほんもの体験フォーラム

来年3月、四国で初開催

体験型観光に積極的に取り組み、成果を上げている地域の事例や課題を議論する「全国ほんもの体験フォーラムin高知」が来年3月25～27日に開催される。第12回目となるフォーラムだが、四国での開催は今回が初めてとなる。

主催は、全国ほんもの体験フォーラムin高知実行委員会。共催が全国ほんもの体験ネットワーク。フォーラムは、公開パネルディスカッションや課題別研究分科会、体験ツアーなどを通じて体験型の修学旅行を考えるイベント。25日に全体フォーラム、26日に課題別研究分科会。26、27日に体験ツアーが開かれる。

受け入れ地域は、県の西南部にある「幡多広域」、東部の「安芸広域」、北部の「嶺北広域」、中西部の「高幡広域」――の各地が担う。

昨年10月に岩手県久慈市をメーン会場に開かれた第11回全国ほんもの体験フォーラムのテーマは、「体験交流で日本に『心の豊かさ』を取り戻そう」。体験型観光が教育や地域振興に与える有効性などを議論した。全体フォーラムには受け地関係者や旅行会社ら約700人が、6会場で開かれた課題別研究分科会には約500人の参加があった。

関西空港から夏の海外留学

JTBガイアレック

JTBガイアレック（東京都豊島区、堀江伸也社長）は3月27日、海外留学を専門に取り扱う地球倶楽部事業部西日本留学センターの新商品として「関西空港から飛び出そう！ 中学生・高校生にこの夏体験してほしい英語＋αプログラム」を発売した。

文部科学省は、グローバル人材の育成政策の一環として、2013年10月から留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」を実施し、2020年までに高校生、大学生の海外留学者数の倍増を目指している。海外留学の機運はますます高まっている。

発売した海外現地留学プログラムは、語学に加えて、ダンスやゴルフなどのスポーツ、グローバルリーダーのスキルなどを学ぶもの。中学生、高校生を対象とする。

例えば、「イギリス学園都市ケンブリッジで学ぶ グローバルリーダーを目指す英語プログラム 16日間」は、「プレゼンテーション」「リーダーシップ」「異文化間に対する認識」「チームワーク」「ライフスキルズ」「問題解決」の六つのテーマに沿って、世界から集まった同世代の学生とディベートやロールプレイを通じて、グローバルリーダーとなるためのスキルを学習。将来的に海外での活躍を目指す人に向けた。

「アメリカ・カリフォルニア大学ロサンゼルス校『UCLA』の学生寮に滞在する アカデミック英語コース 16日間」は、アメリカの名門大学UCLAの学生寮に滞在し、キャンパスライフを肌で感じることができる。「語学については、TOEFL準備クラスで英語を受講するなど、海外の大学進学に備えたい人にお勧め」（同社）。

年間3100校以上にご来県いただいている

信州・長野県への学習旅行は

(一社)信州・長野県観光協会は、長野県庁内に事務局を置き、国内外を問わず、長野県への学習旅行のご案内をさせていただいております。下記まで資料請求等お問合せをお待ちしております。

上記冊子「先生のための手引き書」（ワークシートつき、全32頁）を無料にて差し上げています。

お問合せ・資料請求先
(一社)信州・長野県観光協会
TEL:026-238-9670　FAX:026-232-3220
E-mail:gakushu@nagano-tabi.net
http://www.naganoken-gakushuryoko.net
〒380-8570（住所不要です）
長野県庁東庁舎2階

京都

映画のテーマパーク 東映太秦映画村

映画や伝統工芸、新施設も人気沸騰

東映太秦映画村（京都市右京区）では、リニューアルで多数登場した新アトラクションが人気を集めている。

3月14日にオープンした「立体迷路 忍者の砦」は、高さ10㍍、3階建て240ブロックの屋内型立体迷路で日本初登場。屋内の特性を生かし迷路の中には岩落とし、つり天井など忍者の仕掛けたギミックやアスレチックが楽しめる。知力コース、体力コースから好きなルートが選べる。

「からくり忍者屋敷」は、「どんでん返し」や「隠し通路」など、多様なからくりを利用して忍者屋敷の出口を目指す。

「東映アニメミュージアム」では、東映アニメの歴史を貴重なポスターやセル画集などで紹介。トレース体験ができる。

「浮世絵ギャラリー」は、巨匠葛飾北斎の浮世絵（復刻版）に描かれた富士山を展示する。

「まるごとことびだす超立体360シアター」は、3Dメガネ着用で、周囲360度全周型の大スクリーンで迫力の3D映像が映し出される。

「おもしろ迷路館」は、錯視を利用した不思議な感覚が味わえる迷路のなかに「錯覚の部屋」「鏡の迷路」「斜めの部屋」といった部屋を設けた。

「太秦トリックアートの館」は、映画村らしい和がテーマのトリックアートが楽しめる。

「忍者修行道場」は、手裏剣や丸太橋渡り、城壁のぼりや鳴子くぐりなどさまざまな忍者の試練が体験できる。

「京都太秦美空ひばり座」は、歌や映画などで活躍したスター・美空ひばりさんついて、豊富な資料と展示物で紹介。

修学旅行生には、体験学習プログラムが人気。「見る・作る・学ぶ・参加する」をテーマに、京扇子、京うちわの手描き体験のほか、清水焼絵付け体験などがある。

班別研修用には、少人数用のメニューとして、清水焼ろくろ体験、清水焼絵付け体験、京扇子絵付け体験、京念珠ブレスレット作りがある。いずれも1回で15人まで体験で旅の思い出の品になると好評だ。

映画村ならではの体験としては「お手軽な時代劇扮装」がある。メイク、かつらを省いて着物の着付けのみのお手軽プランなので、短時間で変身して映画村の江戸の町を散策できる。

「寺子屋おもしろ体験」は、江戸庶民の生活の知恵にスポットを当てた。映画製作用の小道具を使い、映画村の俳優が、時代劇の扮装で講師を務める。「大江戸暮らし編」と「大江戸環境編―江戸時代は循環型社会―」の2コースがある。

パンフレットの郵送、申し込みなど体験学習に関する問い合わせは東映太秦映画村☎075（864）7716まで。

お手軽扮装散策

からくり忍者屋敷

清水焼絵付け